

# 令和7年度 愛の福祉基金 活動報告

令和7年度は愛の福祉基金に 4,711,660 円（一般寄附7件、基金箱 327施設）のご寄附をいただきました。誠にありがとうございました。

## 令和7年度 愛の福祉事業振興補助金 実施事業の紹介

No.	事業者名	補助額 (事業費)	事業内容
1	長崎県児童養護施設協議会	225,000 (301,050)	令和7年度児童養護施設入所児童作文集「ぼくらの願い」刊行
2	ながさきRぶりゅっと	120,000 (160,039)	創作がある場所と機会を持続的に創出する つながる場所の創出、発表の機会の創出・展覧会の開催
3	公益社団法人 日本リウマチ友の会長崎支部	22,000 (44,548)	リウマチ療養医療講演会・相談会・自助具展主催
4	公益社団法人 日本てんかん協会長崎県支部	85,000 (130,000)	講演・相談会「てんかんセミナー」主催
5	諫早コスモス音声訳の会	26,000 (52,800)	【音訳機器整備事業】USBマイクロホンAT9934USB 3台 スピーカー-MM-SPLI4BKN 3台
6	一般社団法人 長崎県ろうあ協会	84,000 (510,558)	1.【第73回全国ろうあ者大会(岩手県)】令和7.6.13(金)~15(日) 7名 2.【第73回九州ろうあ者大会(大分県)】令和7.9.6(土)~7(日) 12名
7	全国手話通訳問題研究会 長崎支部	160,000 (766,996)	【手話通訳者の研修会派遣事業】 1.第58回全国手話通訳問題研究集会~サマーフォーラムinきょうと~ R7.8.8(金)~10(日)6名 2.第52回全九州手話通訳者研修会inおおいた R7.9.6(土)~7(日)38名
8	一般社団法人長崎県 身体障害者福祉協会連合会	381,000 (1,363,091)	①在宅重度障害者福祉増進事業 R7.10.11(土)~11.12(水) ②第54回九州身体障害者福祉大会・第32回九州ブロック身体障害者相談員研修会研究部会参加事業 R8.1.22(木)~23(金) 32名

## 【 愛の福祉基金とは 】

愛の福祉基金は、障害がある方々のため基金箱を設置いただき、愛の心と寄付金を集める運動として昭和47年（1972年）11月2日から始まりました。

基金箱は、各学校、企業、その他各種団体に設置していただいています。

寄付金は、長崎県愛の福祉基金として積み立てられ、障害者の芸術活動やスポーツの振興等、県内の様々な障害者の福祉の推進に活用しています。

愛の基金は、障害をもつ人や家族、又、サポートするボランティアの方々にとって多くの希望や勇気、可能性へとつながっています。

また、愛の福祉基金では、基金箱の寄付以外にも、一般寄付を受付けています。

あなたの善意を愛の基金箱に！



< 製作協力 >

長崎慈光園

陶器デザイナー 森正洋 様

長崎県窯業技術センター

基金箱は、直径約11cm、高さ約11.5cmの丸い形の磁器製です。

## 愛の福祉事業振興補助金について

愛の福祉事業振興補助金では、下記1～4に該当する障害福祉事業に対して補助を行っています。毎年多くの団体がこの補助金によって身体療育などさまざまな福祉活動を行っています。

1

### 心身障害者等の自立更生のための援助事業

＜事業例＞

療育キャンプの実施、各種障害者関係研修会の開催 など

＜対象経費＞

○交通費 ○宿泊費 ○会場代 ○講師招請費用 等

2

### 地域福祉活動の向上に寄与すると認められる事業

＜事業例＞

手話サークルボランティア活動 など

＜対象経費＞

○交通費 ○会場代 ○講師招請費用 等

3

### 県民の社会福祉意識の高揚に寄与すると認められる事業

＜事業例＞

バスハイキング など

＜対象経費＞

○交通費 ○会場代 ○印刷製本費 等

4

### 長崎県知事が福祉振興のため特に必要と認める事業

＜事業例＞

上記1～3以外で事業実施のために必要な物品購入  
(音訳・点訳機器等)

＜対象経費＞

○物品購入費

# 愛の福祉基金



いただいた寄付金はこのような活動に活用させていただきました



日本てんかん協会長崎県支部 講演会主催

《 主催者の感想 》

- ・てんかんの患者を理解する人が一人でもいる事が大事であると感じた。当協会としても理解が進むように活動していきたい
- ・家族や周囲の人達の存在が患者の人生を大きく左右する。より多くの人達が患者を理解し支えてあげ「発作があっても幸せ」と思える人生を歩ませてあげたい



長崎県ろうあ協会 研修会参加

《 参加者の感想 》

- ・地元で始まった「きこえない・きこえにくい子どもたちへの支援」活動の仲間にも報告し、私たちそれぞれができることにつなげていきたいと思った
- ・「デフフード」という新しい考え方を、ろう教育の現場に浸透させていくような運動につなげていくことはできないものか、ワクワクしている



全国手話通訳問題研究会長崎支部 研修会参加

《 参加者の感想 》

- ・手話通訳の4名の方が連携を取り通訳をされていて、私もいつか手話通訳ができるようになりたいと思った
- ・誰ひとり残さない共生社会を作ることやどんな時でも手話でコミュニケーションができるようになるためには、今の私に何が出来るのかを考えていきたい

日本リウマチ友の会長崎支部 講演会主催

《 参加者の感想 》

- ・リウマチ患者の食事の工夫なども聞けて良かった
- ・診察時間内では聞けないこと、患者の悩みについて相談できたので良かった



諫早コスモス音声訳の会 音訳機器の購入

- ・視覚障害者の方へ音訳して届けることができています

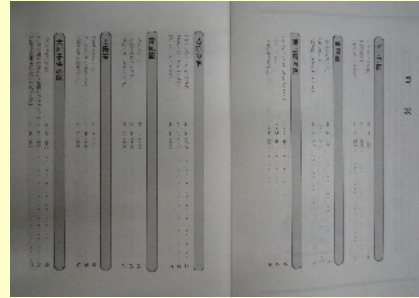




長崎県身体障害者福祉協会連合会  
在宅重度障害者のドライブハイキングの開催

《 主催者の感想 》

- ・日頃、戸外に出ることの少ない在宅障害者を観光等ドライブに招待することで、交流の楽しさを感じ、また、高齢化により障害者が一人でも孤立することがないように社会的諸行事に進んで参加する意識を高めることができた



長崎県児童養護施設協議会 作文集の作成・発行

《 作成者の感想 》

- ・児童養護施設等で生活する子どもたちの姿を、児童福祉関係団体、里親登録者、教育機関、寄付や寄贈で子どもたちを支える団体など、多くの関係者や公共施設を通して一般の方へ届けることができた



ながさきR.ぶりゅっと 創作ワークショップの開催

「障害がある人と無い人、保護者、地域の子供たちが同じ空間・同じ条件で一緒に作品づくりを行うワークショップを実施」

《 参加者の感想 》

- ・これまで子どもの付添いばかりしていたが、同じことをするという感覚がこんなにいいものと初めてわかった
- ・障がいがあっても他の子どもたちと同じように時間を過ごすことができた

《 愛の福祉基金への寄附の方法 》

○愛の福祉基金基金箱のご協力について

- ・県内各地の企業や学校、病院などに設置しています基金箱への募金にご協力をお願いします。
- ・基金箱の設置にご協力いただける際は、長崎県障害福祉課までご連絡ください。

○愛の福祉基金一般寄付へのご協力について

- ・「寄付申込書」にご記入をお願いします。
- 一般寄附にご協力いただく際は、長崎県障害福祉課までご連絡ください。

電話番号 095-895-2453